



無回だけど愛情表現が激しい
デカ乳の幼なじみ

登場人物紹介

篠宮 カタリーナ(カナ)



ユウトの幼馴染。昔、周りの環境に馴染めずに孤立していたところをユウトが話しかけ、家が近いこともあり様々なイベントを通して親友になった。無口だが意外と芯の通った性格をしており、やりたいこと、やりたくないことははっきりとしている。行動力もかなりある方。血筋はフィンランドと日本のミックス。親からは別の愛称で呼ばれているが、日本人っぽいからという理由でユウトにはカナと呼ばせている。好きなデザートは笹団子。

早川 勇人(ユウト)



カナの幼馴染。カナのことは昔から付き合いのある親友だと思っているが、それと同時に可愛い女の子だとも意識している。世話焼きな性格だが自覚はなく、カナに対して過剰な心配をしている。昔から付き合いが長いため、カナのことは回数が少なくても理解できる。と思っているが、実際はカナに振り回されることが多い。好きなデザートは杏仁豆腐。





カナは親の都合で昔から
独りで留守番をしている
ことが多かった。

だから放課後は一緒に
遊んだり、時々夕飯も
一緒に食べたり…

カナから見て僕は、
親友なだけだと
ずっと思っていた。



僕もカナのことは
親友だと思って
いたけど…

何年か前から、



カナの提案で
付き合い始めてから、

しばらく経った頃…。



それだけじゃない
気持ち芽生えていた。

僕たちは
興味本位で

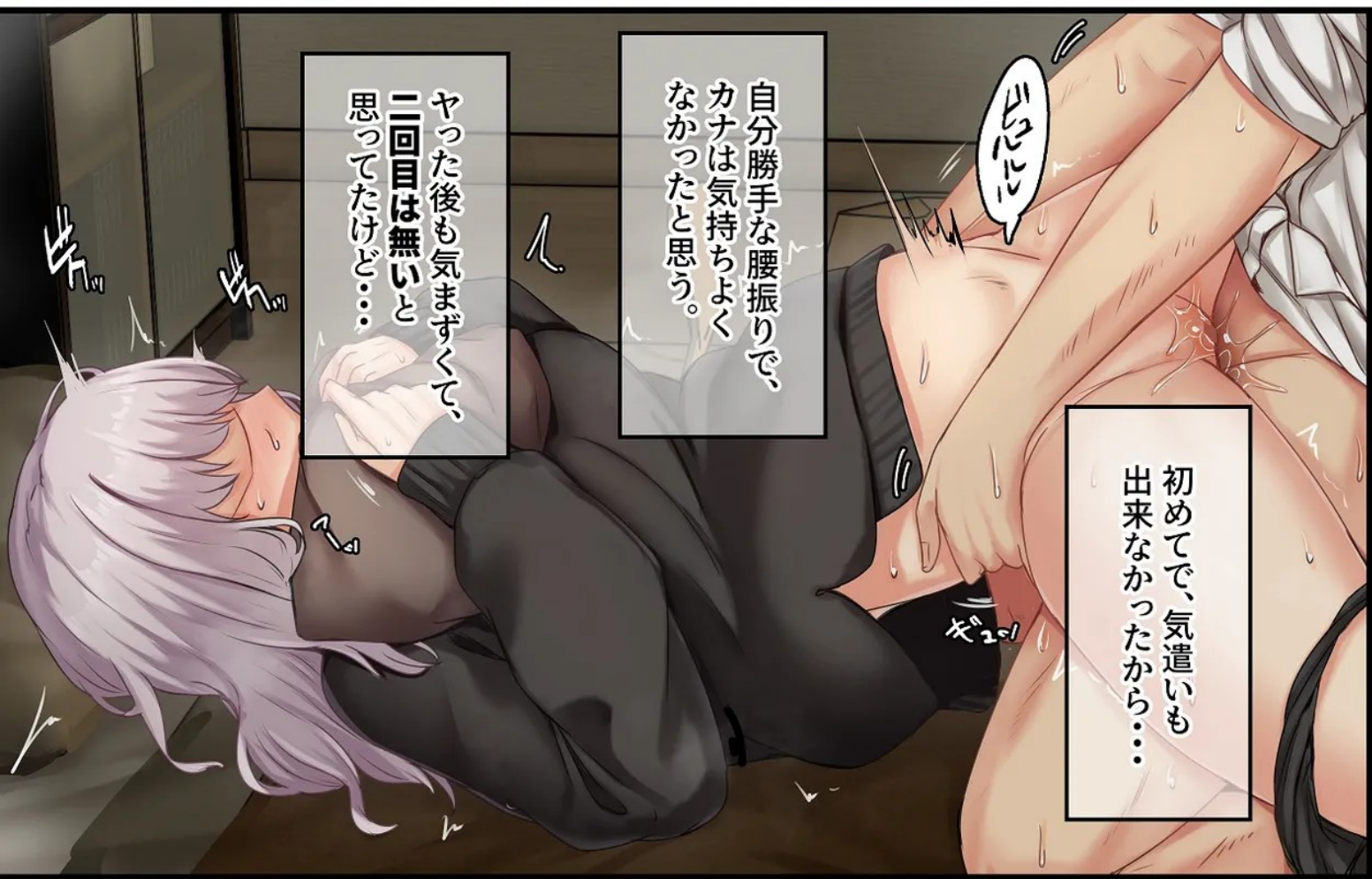
セックスをした。



初めてで、気遣いも
出来なかったから...

自分勝手な腰振りで、
カナは気持ちよく
なかったと思う。

やった後も気まずくて、
二回目は無いと
思ってたけど...







丁寧に、
ねちっこく弄って…

ゆっくり時間を
かけて…



カナが感じるのを
優先して、

前戯も優しく、
色々反応を見ながら…



濡れたカナの入口を
更に濡らすように

舌で何度もなぞったら、
奥から愛液が溢れてきて…

いったのを
確認してから、



トロトロになった
膣^{ナカ}内にチンコを
挿^い入れたら...

マンコがきゅきゅ
締め付けてきた。

ぬるる...♡



恥ずかしがっていた
キスも…

積極的になってくる
事が増えた。



それからは、カナの
顔から怯えの色は
なくなつて…



無口なのは相変わらずで、
言葉を多く交わすわけじゃ
ないけど…

体を重ねるたびに、
僕の中でカナは
親友ではなく…

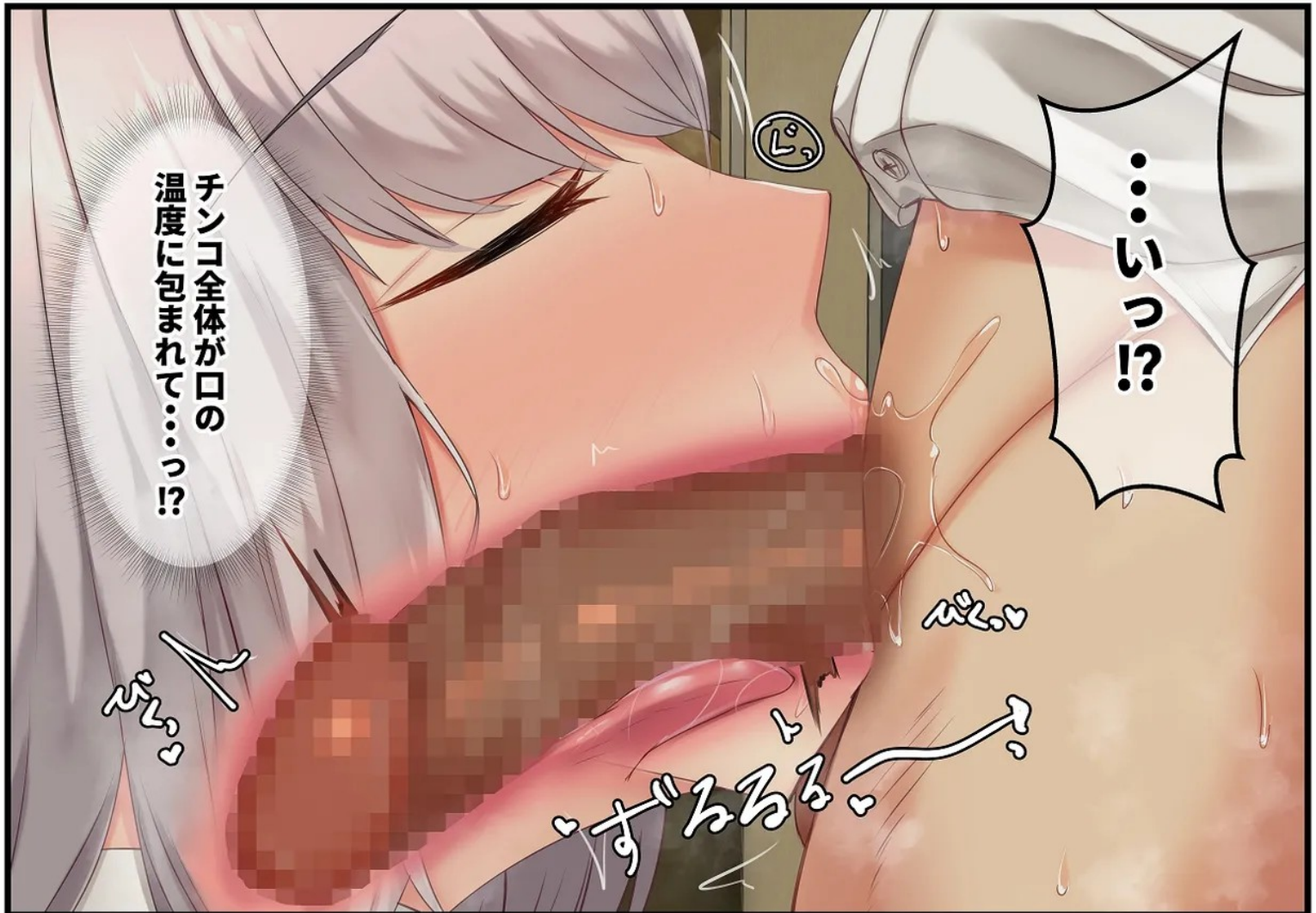
女の子として魅力的な
彼女になっていった。

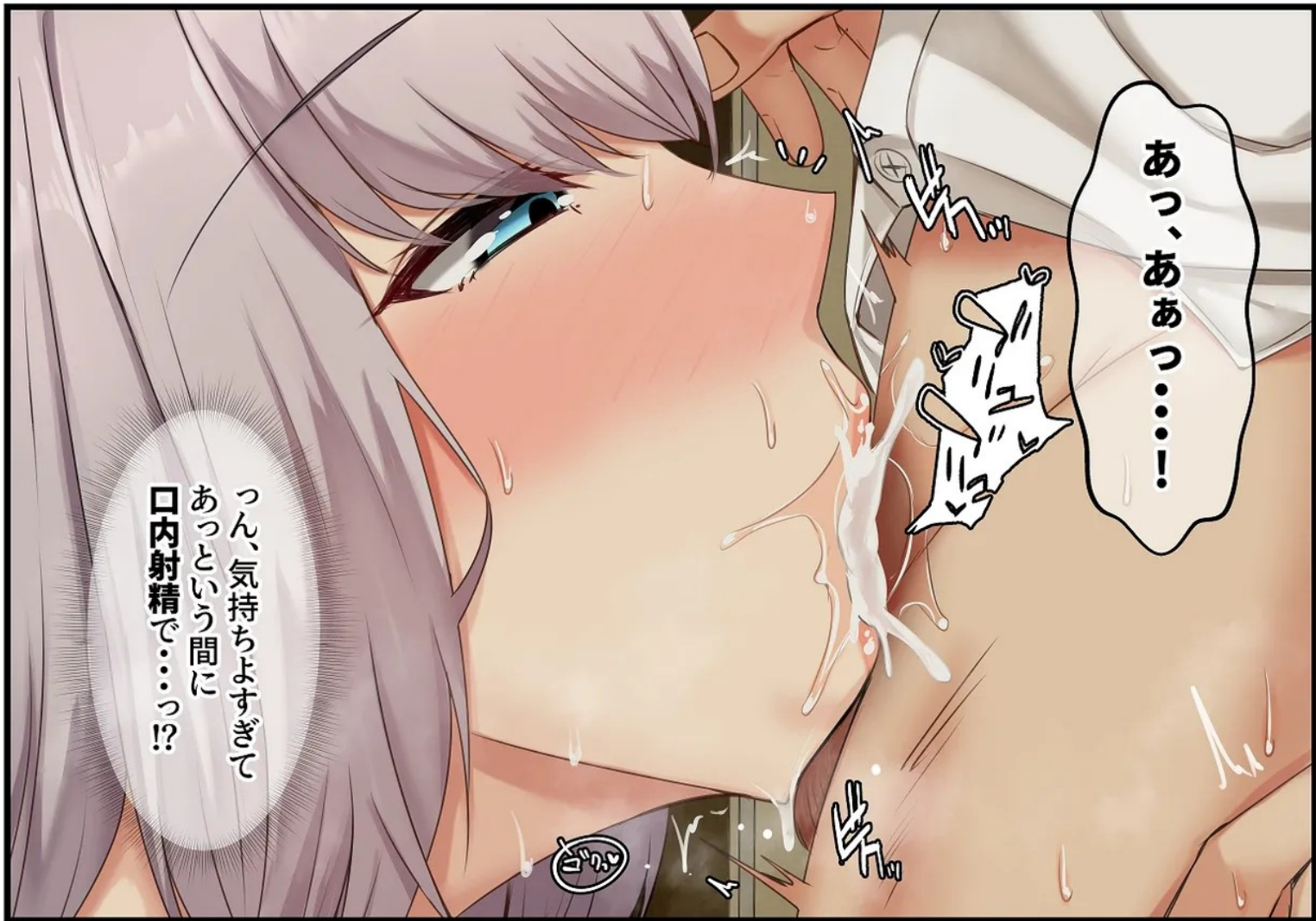


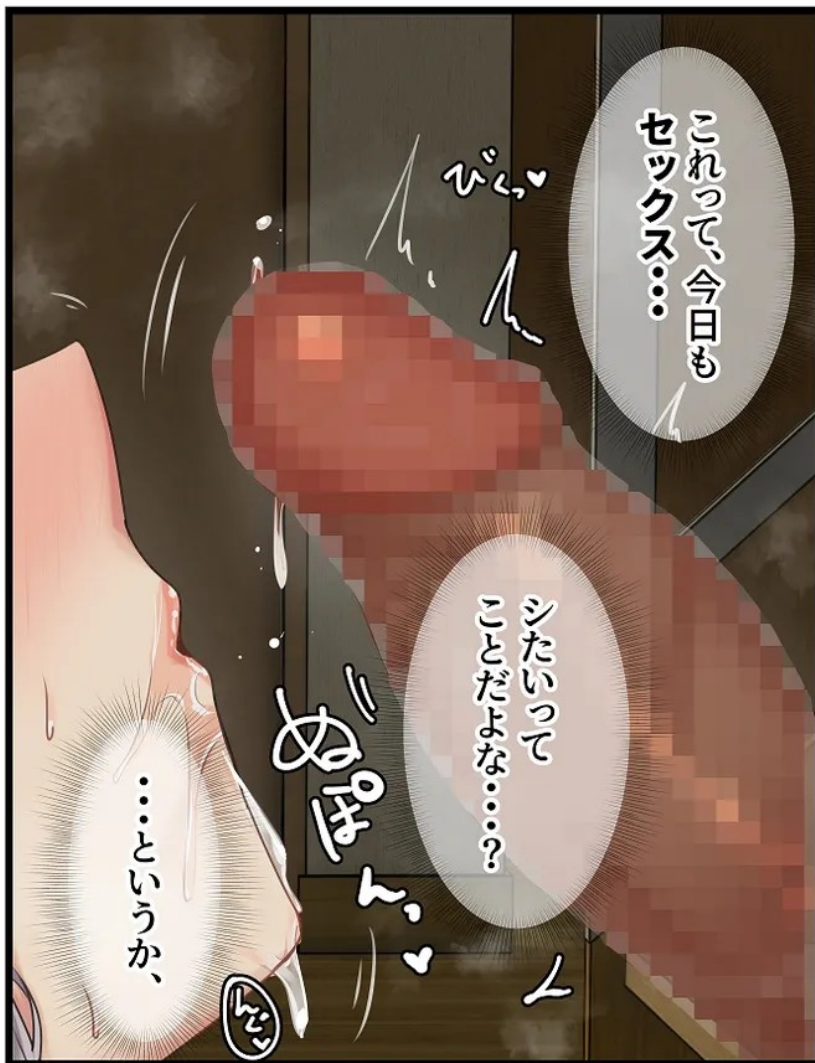
















・・・おお。

毎回思うけど
デカすぎだろ・・・。

このおっぱい見てるだけで
十分にエロ過ぎるのに・・・

ピル!

ピル!

ムニャ

ムニャ







キスしながら...



しばらく楽しんで...

カナも満足そうにしたら...



気持ちいいか反応を見る...

指でも軽く弄り始めて...





何度も擦ったらそのうち...



本当に少しだけ指を曲げて...

刺激する...



感触を味わって...

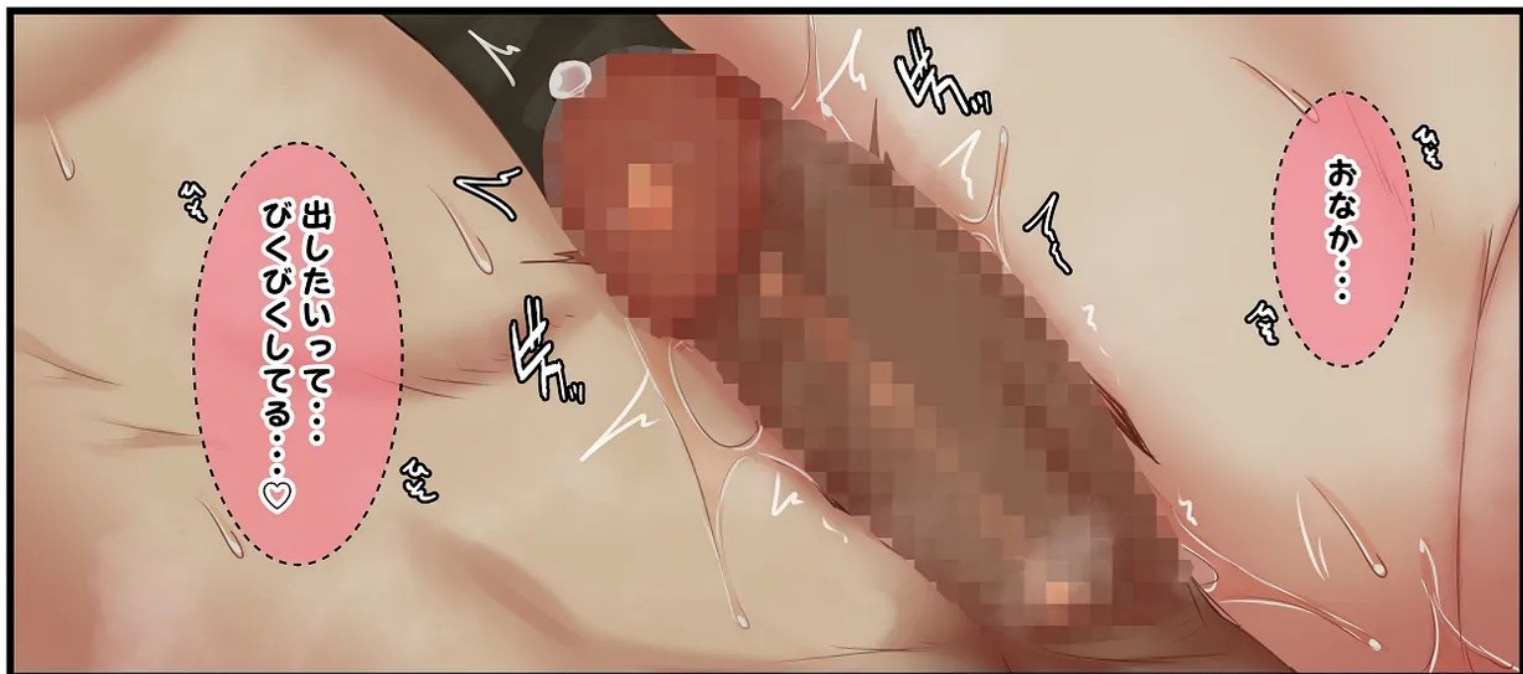


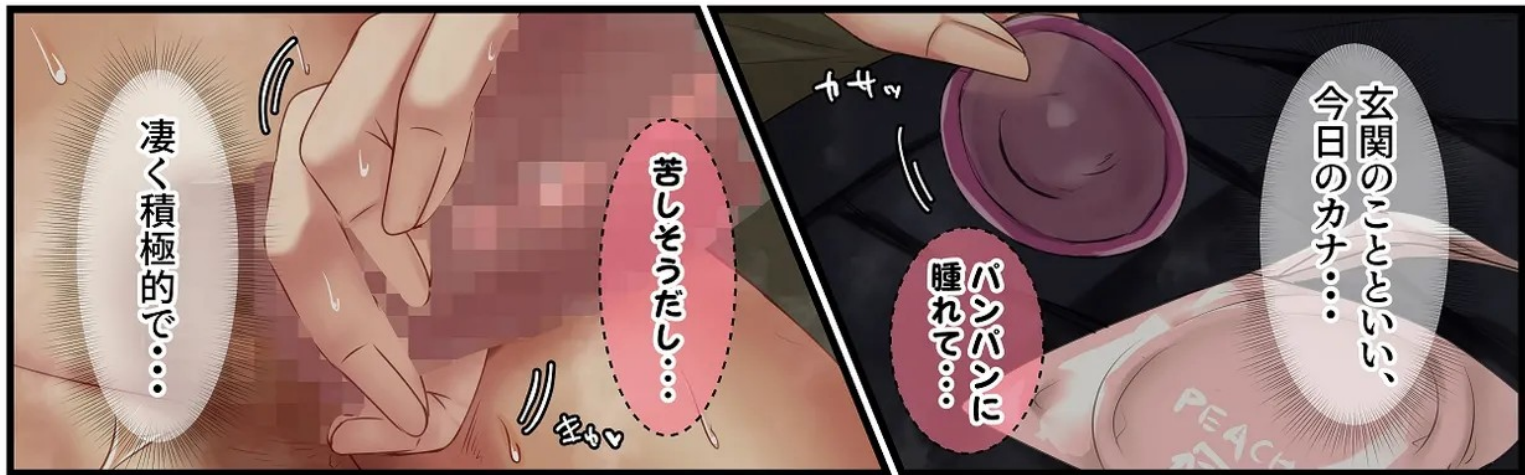
ゆっくりと指を挿入したら...
あまり動かさずに...



膣が収縮して...

カナがイってるのが分かる...





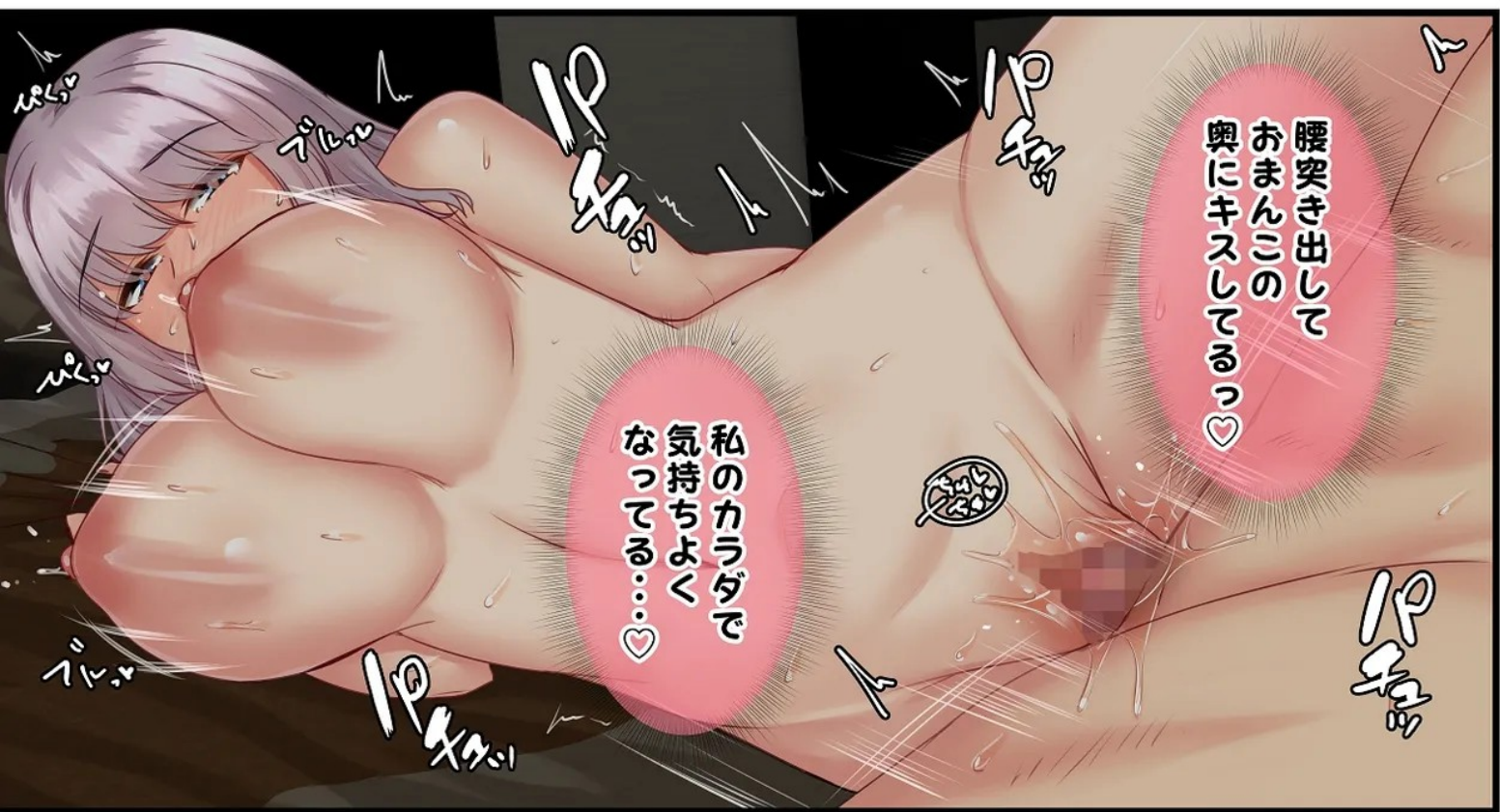


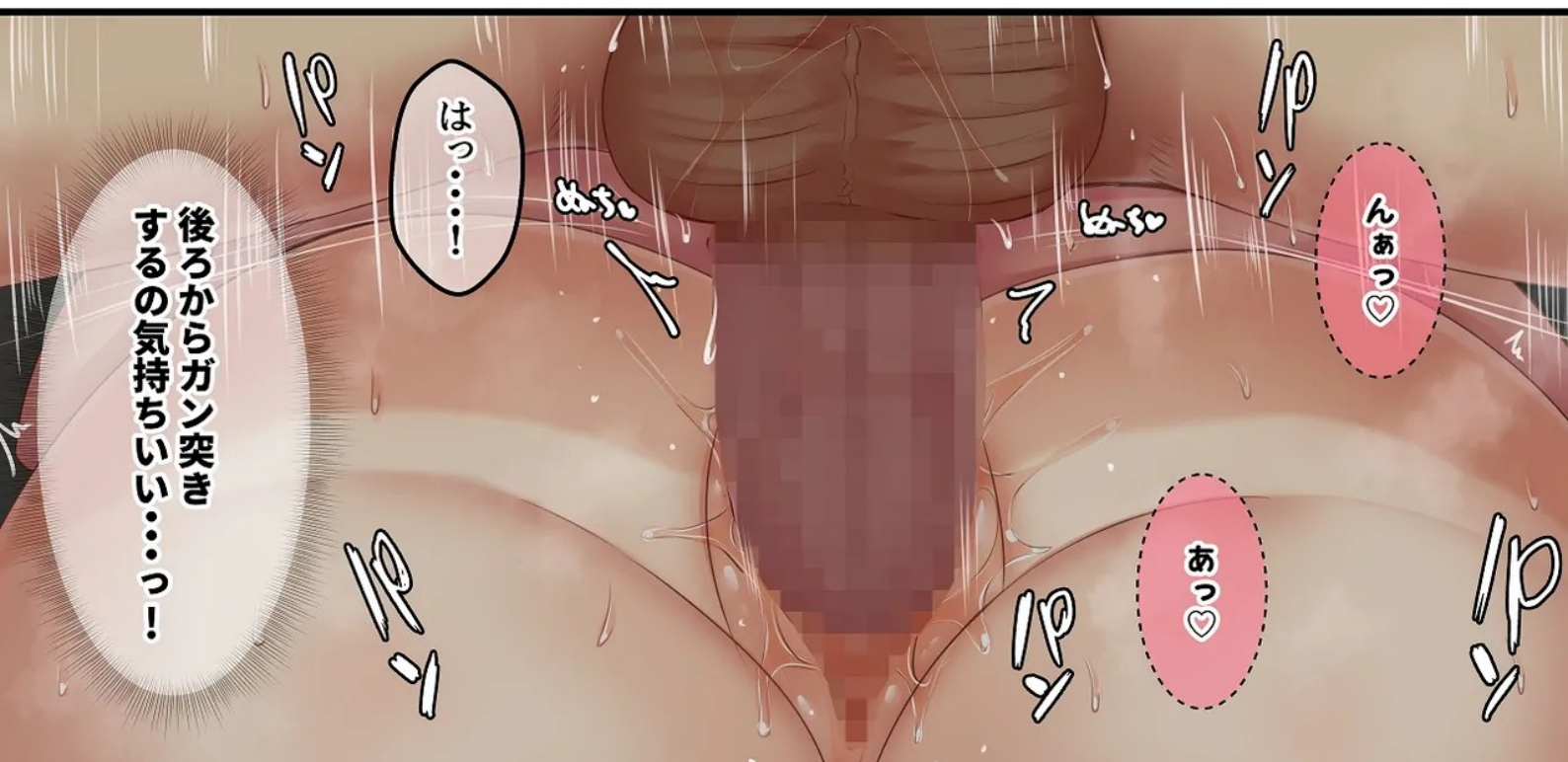












事後、少し落ち着いてから
今日はなんで積極的な
かと聞いてみたら、

「ユウトのことが好きだから……」
と言われた。「僕もだけど……」と
返しつつ少しポカンとしてしまった。

どうやら「お互い好きな人が
いないなら付き合う」という
提案の文言を気にしていたらしい。

「付き合ってから……気付いたの
恋人として好きって……こういう
感じ……なんだって。」

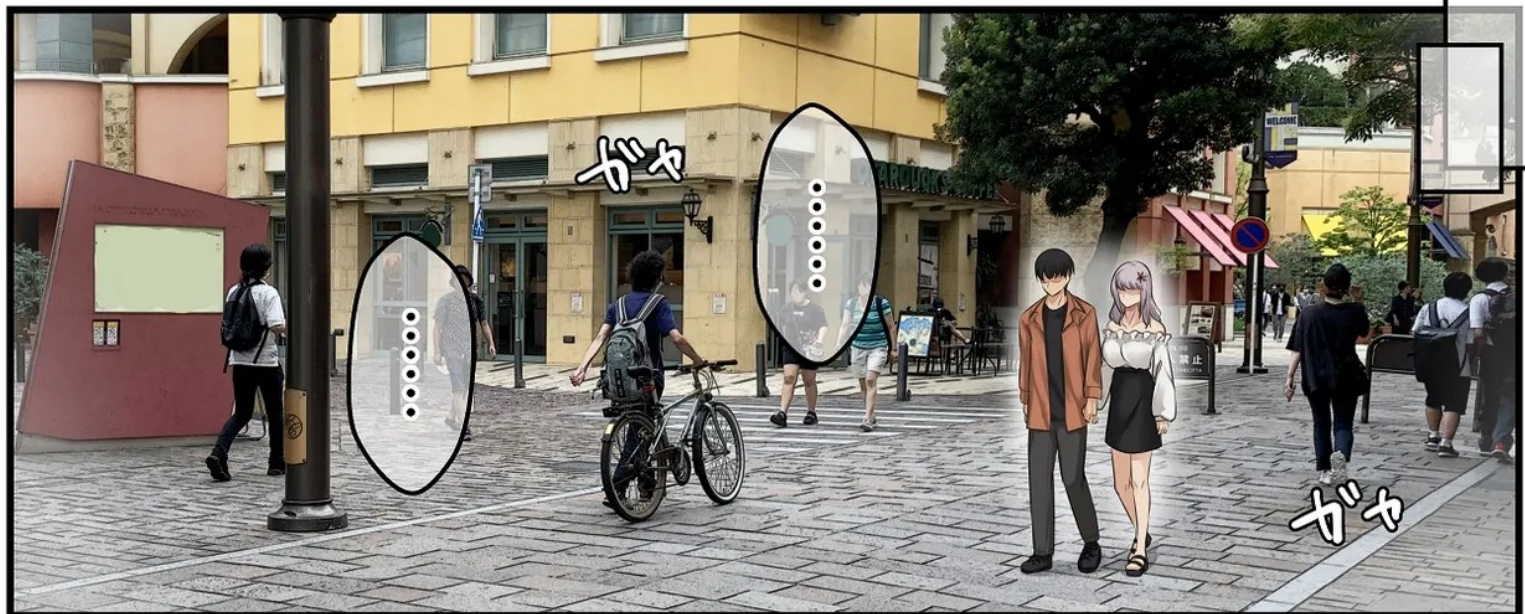
カナはぼつりぼつりと
そう言っていた。

僕の中でもそうだったように
彼女の中でも僕は親友から
恋人に変わっていったのだろう。

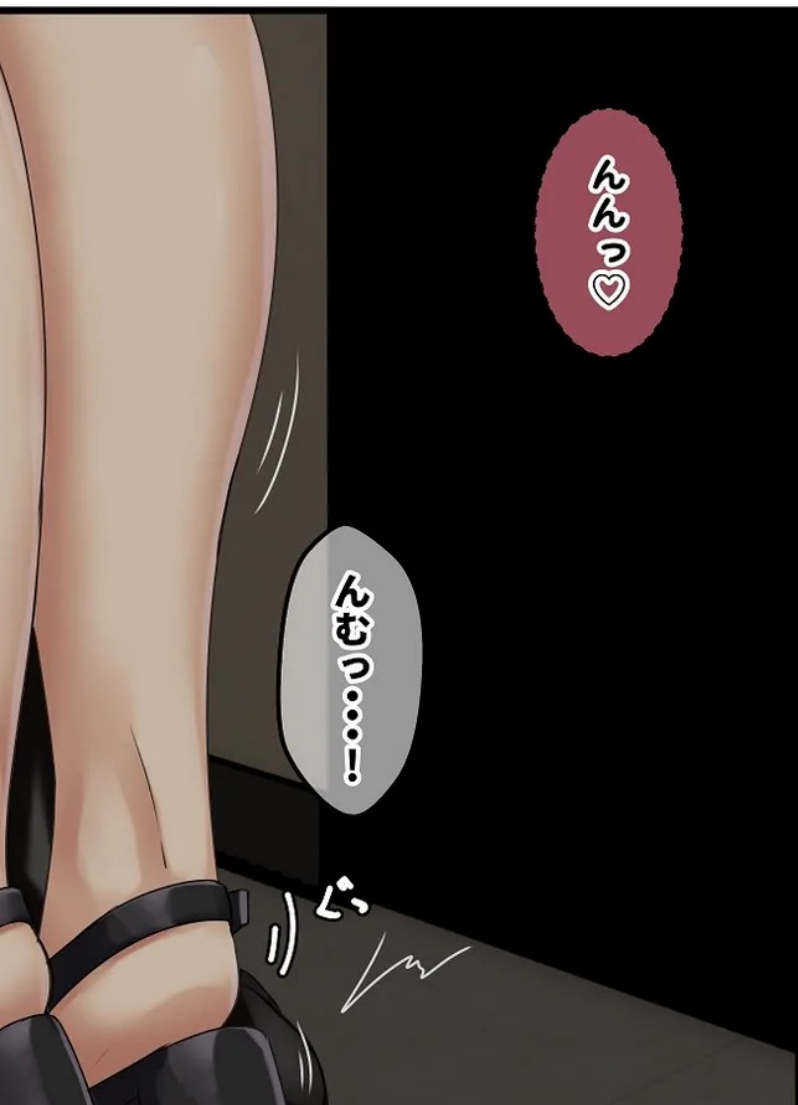
僕は嬉しかった。

体を寄せ合って
少し話した後、

恋人らしいことをしたく
なった僕たちは、次の休日に
デートに行くことにした。











竿の根元まで
咥えこむ

ドスケベフエラで
ピストンされて…っ!!

じゅっ♡
ぶっ♡



ぐわっ…っ!!

んっ♡♡♡

…もっっ

カ…ナッ

きょうずっと
想像してたの……♡

生のおちんちんで、
おまんこの奥……♡

なまで良い日
だから……♡

ぐりぐりされて……♡
びゅーって出されるの♡♡







ん…んん。

あ…んちゅ♡



ああ…勿論だよ。

まずはキスしながら
じっくりしようか…。

ん♡



これ…すごい♡
おまんこがめくれあがって、

ん…っ♡

ウリと浅いとこが
ぐちゅぐちゅって
されてる…っ♡♡♡

めちゅ♡

ん

めちゅ♡

ん

めちゅ♡















そうだった♡わたしっ♡
愛されてるんだ…♡

これまでで…一番っ♡



何度も何度も…
カラダの奥を
ぶつけあって…♡

溢れるくらい
せーし注がれて…っ♡♡

X3/1

X3/1

X3/1

ん♡

ん♡

X3/1

ん♡

ん♡

いま……♡
これまでで一番っ♡

好きな人の熱を
感じてる……っ♡♡









幼馴染
僕の彼女は無口で、
時々何を考えてるか
分からなくて、

とびきりヒロヘン、
最高に可愛い。

あの子の母親……
不倫なんですって……

大丈夫だ、キティの
歳なら一人でも。

あの歳で母親が
いないなんて……
可愛そうに……

夕飯はこれで何か
買ってくれ……

篠宮さん、
いつも一人ね。

話しかけても
何も言わないし。

可愛いからって
あんな態度……

ほら、やっぱ
睨んでる。

……ね、僕のこと
知ってる？

ほら、その家に
住んでさ……



あ、起きた。

だいぶ寝てたな...
もう全員帰ったよ。

ぎゅ



んあ...

体調不良...
いや、寝不足か？

深夜にスマホ弄るのも
大概にしとけよ...

うと

うと



